

第669回

# 体力づくり歩け歩け大会

期日 令和4年1月9日(日) 行先 神社めぐり

## 貴布禰神社

### 貴布禰神社石造唐獅子

(きふねじんじゃせきぞうからじし)

江戸時代後期(18世紀末)になると神社の参道に石造狛犬が置かれるようになりますが、貴布禰神社の石造唐獅子は鳥取県最古の天明4(1784)年の年号を持つ参道狛犬であり、その最初期として他に類例を見ない独自の形態のものです。なお、石造唐獅子の奉納に関する寄進札も同社に保存されており、指定物件の価値を裏付ける資料として附指定されました。

貴布禰神社は、創立年代不詳ですが深田氏の車尾開拓に伴い、鎌倉時代に遡ることができる旧村社です。鳥取藩内の神社の所在地等を宗旨庄屋がまとめた『神社御改帳』のうち、嘉永4(1851)年会見郡の貴布禰神社の項に、天明4(1784)年作の石唐獅子1対が記されており、江戸時代からあったことがわかります。



## 勝田神社

“かんださん”こと、「勝田神社」は“商人の街”として発展してきた米子にふさわしく、ご利益はまず「商売繁盛」。どんな願い事でもご利益があるとされており、米子市民の定番初詣スポットとして、毎年多くの参拝客で賑わいます。「賀茂神社」「天満宮」「祇園社」とともに米子で最も古い神社の一つで、背景に勝田山が広がる社殿はとても壮麗です。

室町時代の天文年間(1532~1554)この場所に鎮座し、江戸時代には米子城の北の守りとして重んじられ、昔から米子の総鎮守として、人々の間で親しまれてきた、由緒ある神社です。



次回は2月13日(日)、行き先は  
福米西公民館(半日コース)です。  
8時30分 までに米子市役所に集合してください。

